



ぴーちく ぱーちく



第48号

〒569-0082

大阪府高槻市明野町 10-15 ぷりんせす明野 1F

2015. 4. 24 発行

TEL : 072-672-1294 Mail : wffcj830@yahoo.co.jp

編集・発行 NPO法人自立支援センターたかつき

あいちとらい さんが 愛知TRYに参加してきました～！



4月12日、名古屋市で行われた愛知TRYに参加してきたので報告します。差別解消法が国で成立されたので、差別禁止条例が愛知でも制定されるように訴えるために企画されたデモでした。

名古屋には早めに着いたのですが、昼食をとったり、初めての道で手間取ったりしていたため、思いの外、時間がかかり、デモからの参加という形になってしまいました。



あいちとらい さんが 愛知TRYに参加しました！

集会とデモがあり、初めていく

名古屋だったせいか集会開始に間

に合わず、ほぼデモからの参加となってしまいました。デモは全国各地から集まった仲間たち(200人を超える参加だったそうです。)とバリアフリー化の大切さを訴えました。

「みんな違って、みんな一緒！障がい者差別、ダメよダメダメ！差別のニャー社会をみんなで作るがや！」などのシュプレヒコールを叫びながら歩きました。途中、シュプレヒコールの掛け声のマイクが僕に回ってきて、緊張しましたが、元気に叫びました。デモ後の集会では、全国の仲間たちからの決意表明が次々にあり、元気をもらいました。

今回参加した感想として、仲間が集うことで力が出ること、連帯感や安心感のようなものを体感しました。そして大阪でも差別禁止条例が制定されてほしいので、そのために自分のすべきことを考えながら、日々活動したいと思います。(ひろき)



デモ行進は 200人

近くの仲間が集まり、「みんな違って みんな一緒！」というのぼりを掲げたり、タンバ

リンをシャンシャン鳴らして盛り上げたりしながら、シュプレヒコールをしていきました。シュプレヒコールは昨年の流行語ダメよダメダメが取り込まれてたり、「差別のない社会が味噌だがや～！」とか、「みんなで築こう 差別のニャー社会を！」と、名古屋弁でアレンジされてて、親しみやすくていいなあーと印象的でした。

毎回思うことですが、一人一人では弱い力だけど、全国各地から仲間が集まると、団結力というか、目に見えない絆が深まっているように思うと同時に、通りすがりの人、立ち止まっている人、1人でも多くの方が、ほんの僅かでも耳を傾けてくれたらいいなとおもいました。(みかっしー)



この活動は、全国で「障害者差別
 解消法」に向けて「障害者差別禁止
 条例」を地元にも制定させていこう
 と「OOトライ」と銘うって行われています。
 今回はAJU自立の家が主催で「名古屋
 トライ」を行うという事で参加してきました。
 当日は、天気も良く公園で集会を行い、
 4キロのデモ行進を名古屋弁で「みんな違っ
 てみんな一緒」「地域で生きたいんだがや」と
 シュプレコールを叫びながら行進しました。
 総勢200名以上の全国からの参加でした。

仲間の力と全国の障がい者の連帯と
 支援者の連帯が結集し
 た1日でした。

私の感じたのは、
 警察官にガードされ、
 誘導されてのデモは、
 私的には緊迫感が薄く
 なるように思います。
 現在のデモ行進はほとん



どがそうになってきているんです。昔の様な
 闘いは、古い考えなのではないでしょうか？(マー)

毎年恒例、お花見！



4月4日、お花見に行ってきました～！
 花もすごく綺麗でした！私は大好きなウナギ
 を買って行きました！ウナギを買いに行く時、道
 を間違えて大変だったけど、味は最高でした！楽
 しかったけど、ちょっと暑かったな～。(香織)

☆☆重度訪問介護勉強会の報告です！☆☆

4月20日、月に1度の重度訪問の勉強会をしました。今回は私(みかっしー)が担当
 しましたが、勉強会というより、座談会になってしまいました。何故ならば、今私は重度
 訪問に移行したいと考えており、その為にはどうしたらいいのか、皆さんの経験やアドバ
 イスを聴かせていただきたいと思ったからです。聴かせていただいて、私なりに纏めると、
 ①支援区分に変わってからの認定調査をやり直してもらったほうがいい。②医師の意見書
 の書き方によって、かなり左右される。③こちらから聞かないと、市役所から返答がくる
 ことはない。という3つのポイントが大切だとわかりました。(みかっしー)

4月17日、
 インテックス
 大阪のバリアフ
 リー展に行って



車の屋根からスルスルと下りてくる車いす

バリアフリー展報告

きました。
 年に1度
 のイベントという事もあって車いすのひとあふれかえってしていました。今まで見たこともな
 いような形の車いすや軽量化された車いす用のライト、トーキングエイドなど、様々な
 福祉グッズがありました。中でも感動的だったのが車いすを屋根に載せて、ポタッ一つ
 で車いすを出し入れできる車でした。他にも、強い地震を体験できる設備などもあって、
 見ていてとても面白かったです ^^ (ゆう)

シリーズ わたし じりつせいかつ 私の自立生活 (ついに最終回! ♥ 斎藤雅子さん)

じりつ わん ふ かえ わたし せいかつし しょう しゃもんだい 自立して34年を振り返って～私の生活史から障がい者問題へ(5)～

だいごはん だい げんざい 40代後半から50代の現在まで

私は、ずっと59歳まで楽しい生活をしてきた訳ではなくて49歳になる年に離婚しました。まさか、本当に離婚するなんて、思ってなかったのですが、あの頃は私としては前夫に対しては決して嫌いになったことはなくて、私が37歳の時から「夫婦関係」が全くなりなくなりました。弟妹みたいな関係になってしまいました。その事に不満だらけで、私が41歳からピアカウンセリングに入っていて、その中で自分の心の中の欲求不満だらけなのが、出てきて「これではいけない」と思い、離婚が具体的なものとして出るようになりました。そして、とうとう49歳で爆発して離婚しました。そして、同じ頃金銭的なトラブルがあって弁護士さんにお世話になりました。その頃は本当に人生の中で初めて「死んだ方が良く」と思うようになりました。後にも先にもあの頃がどん底状態だったのです。あれほどの苦しみは初めてでした。1年後股関節脱臼の痛みを取るために、手術を決意して主治医の居る堺身障センターに行ったのですが、身障センターそのものが、天王寺に出来る「急性期医療病院」に移転吸収するということで、「急性期医療病院」に半年後行きました。そこで、有名な?Sドクターの診察を受けて、足に筋肉注射をしたりしていましたが、手術を勧められて手術を決意しました。

術後も普段の生活に直ぐに戻れるというSドクターの言葉を信じて左足の股関節の痛みの腱を切るだけという簡単な手術だと信じていました。両親や息子や

妹の前でも「元の生活に直ぐに戻れません。」という説明だけでした。それで手術を受けるために入院して手術の前の日にもう一人のMドクターに「手術するには両方の膝の腱も切らないと行けない」と話がありました。私はそんなに重要に考えて無くて承諾をしました。手術の日は麻酔をして無意識のうちに手術が終わり、気が付いたら両方の足にギブスをはめられていました。そして足先だけが動いていてビックリしました。2週間後に電気のこぎりでギブスを切る時に緊張で汗びっしょ



りになりました。身体の緊張も最高に達して、直ぐのリハビリは「腹這い」に移動する訓練でした。私は52年間一回も腹這いになって移動した事

はありませんでした。それを無理矢理リハビリして余計に緊張して汗びっしょりになりました。毎日の食事もしリハビリのために自分で食べるように看護師さんに言われて食べようとしたけれど緊張がきつくて食べられませんでした。

そして、ショックだったのは男性の若い看護師にトイレ介助を受けたときでした。私は身体が緊張して動かないので泣く泣く介助を受けました。私はガマン出来なくなり一ヶ月で退院しました。でも、元の生活にはとても戻れなくて、第一、足腰にまったく力が入らないのです。仕方なく朝

ふたりといれかいじょ ぶん よるふたり じかんにゆうよく
二人トイレ介助30分、夜二人1時間入浴
かいじょ はんとしかん りふと
介助に半年間になりました。リフトを
れんたる そうぜつ せいかつ
レンタルしての壮絶な生活になりました。

✿ 半年して、ポバース病院系列の森
のみやびょういん にゅういん しゅうちゅうり はびり
ノ宮病院に入院して集中リハビリを
いっかげつはんう きゅうせいき ぜんぜんちが
一ヶ月半受けました。「急性期」とは全然違
いのせいま ひ きんちょう からだ
い、脳性麻痺の緊張をほぐすように身体の
うご あ ほばー すりょうほう
動きに合わせていく「ポバース療法」によ
るまっさーじや、ゆっくりあしの
るマッサージや、ゆっくり足を伸ばしたり
からだ からだ ひーてー おーてー ひとたち
と身体にそった形でP.T.O.Tの人達に
お世話になりました。その療法士さんたち
せわ りょうほうし
が口を揃えて言ったのは、「あのSドクター
くち そろ い えすとくた
がこんな手術をするのはおかしいですね」
しゅじゅつ
ということでした。森ノ宮病院には手術
もりのみやびょういん しゅじゅつ
をしてリハビリに来る障害者の人達が多
り はびり くしょうがいしゃ ひとたち おお
く居ると聞きました。私はそのリハビリの
い き わたし り はびり
おかげで元のようにはいかないけどリフト
もと りふと
無しでも暮らせるようになりました。元の
な く もと
生活に近い生活に戻れました。

わたし しゅじゅつ けつ い ひと
私が手術を決意したのは、一つには、
きんせんてき
「金銭的なことでとらぶった事は決して、
こと けつ
薬のせいではない。手術をして痛みを取
くすり へ しゅじゅつ いた と
って薬を減らしてそういう証明をした
しょうめい
い」というのが大きかったです。

✿ 今では、元々の私の生活みたい
いま もともと わたし せいかつ
にパソコンで金銭管理をして、他の障害者の
パソコン きんせんかんり ほかにしょうがいしゃ
仲間私に私の体験を話して行って、人生は色
なま わたし たいけん はな じんせい いろ
んな事があるいろいろな経験をして行って
こと いろいろな けいけん
欲しいと思っています。

✿ 実際に私は、金銭的なトラブル、手
じっさい わたし きんせんてき とらぶる しゅ
術、少し変わった生活、新たな痛みが出た
じゅつ すこ か せいかつ あら いた て
からだ まえ けいけん れんあい けっこん しゅつさん
身体、前に経験した、恋愛・結婚・出産・
こそだ りこん こども けっこん まご しゅつげん
子育て・離婚・子供の結婚・孫の出現・い
ろんな恋愛・現在進行形の彼との関係、を全
れんあい げんざいしんこうけい かれ かんけい すべ
てひっくるめて私の大切な人生の、「経験
わたし たいせつ じんせい けいけん
という宝物」と感じています。

ぴあかうんせりんぐにも、きっとこの
たからもの い おも
「宝物」が生かせると思っています。

事務所にある本・購入した本の紹介 ~誰でも借れます~

- 「障がい者差別よ、さようなら! ケーススタディ 障がいと人権2」障害と人権全国弁護士
しょう しゃさべつ ケーすすたでいしょう じんけん しょうがい じんけんぜんこくべんごし
ネット編、生活書院 (我らが長岡君も書いてますv(^_^))
ねつとへん せいかつしよいん われ ながおかくん か
- 「障害法 Disability Law」川島聡 他、成文堂 (障害に関する法律が網羅されてます)
しょうがいほう でいすあびりてい ろうかわしまさとし た せいぶんどう しょうがい かん ほうりつ ちゅうら
ひがしたなおき ほん と しこう かいわ じへいしやう ぼく かんが
- 東田直樹さんの本ふたつ「跳びはねる思考 会話のできない自閉症の僕が考えていること」
いーすと ぶれす かぜ じへいしやう ぼく い ふうけい びつ くい しゅー にほん じへいしやう
イースト・プレス、「風になる 自閉症の僕が生きていく風景」ビッグイシュー日本 (自閉症の
ひと うち せかい ゆた おどろ
人の内なる世界の豊かさに驚かされます)

5月の自立フォーラムの予定

☆5月3日(日)、ジャズストリートに出店します! ぜひお立ち寄りくださいね!

☆毎週木曜日はクラフトの日!

カワイイ手作り品作り、お気軽に体験しに来て下さい♪

☆セラピードッグも来ています! 13時半~無料です!!

訓練を受けた犬達とゲームをしたり、散歩したり、自然と心と体のリハビリに。

5月1日、15日金曜日開催予定!! ウンちゃんも待ってます。きてネ!

☆「ミカ◎マーケット」は5月12日(火)で~す! コーヒー(お菓子付)百円です。

5月19日火曜日は映画鑑賞の日(14時~「抱きしめたい」)です!

お待ちしてま~す♪♪

お問い合わせは自立フォーラムまで 072-672-8532